

関係者各位

全国教室ディベート連盟東海支部

ディベート経験者向け講習会の御案内

拝啓

新春の候、皆様にはいよいよご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、全国教室ディベート連盟東海支部では、下記のように経験者向けの講習会を開催いたします。審判経験者や引率・指導経験者、学生等のディベート経験がある方にはまたとない機会ですので、奮ってご参加ください。

また、講習会終了後に講師の二杉孝司先生を囲んでの懇親会（栄周辺）を予定しております。こちらも、ご参加いただければ幸いです。

敬具

記

- 主催：全国教室ディベート連盟東海支部
- 日時：2017年2月18日（土）13:30～17:30（受付：13:15）
- 会場：金城学院大学 N1 棟 6 階 602 号室
- 講師（第2部）：二杉孝司（金城学院大学文学部教授）
- プログラム（参加人数等により一部変更する場合があります）

時間帯	企画内容
第1部（13:30～15:15）	審判講習会……試合の判定及び講評の検討 （教材を活用して判定検討→協議→講評・判定、3～5人グループを想定） 普段の大会では時間がないので、引率教員同士はもちろん審判同士ですら、なかなか試合の判定及び講評について、しっかりと議論をする機会がほとんどありません。普段の大会より多くの時間を確保しましたので、審判・指導者同士で議論することで、より適切なフィードバックをディベーターに与えられるようになる一助になるかと思えます。
第2部（15:30～17:30）	「思考の技術としてのディベート」（二杉孝司） この3月に大学を定年退職します。吉田支部長はじめ事務局の皆様の御高配によりまして、こういう場を設けて頂きましたので、私のディベートの経歴を振り返りつつ、ディベートに何ができるのかを私なりに整理してみようと思えます。 「論理的思考」という言葉を使わず、技術・鍛錬・反論・「鳥の目」などをキーワードに、ディベートが育てる思考の特質を明らかにしようという趣旨です。

- 参加費：1,000円
- 締め切り：2月10日（金）
- 持ち物：筆記用具
- 申込方法：件名を「経験者向け講習会申し込み」とご記入の上
tukai.nade@gmail.com まで、Eメールにて以下の内容をお伝え下さい。
①氏名、②所属、③懇親会参加の有無